



技術者のミライ研究委員会の活動紹介



2025年7月16日

公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会
技術者のミライ研究委員会 幹事長 千葉 裕

1. 自己紹介
2. 「ミライ研」とは？
3. 「ミライ研」の活動紹介
 - 出前講座「技術士を知ろう！」
 - 広場活用プロジェクト with 札幌工業高校
 - 「ミライカフェ」
4. 今後の活動について

- ・千葉 裕
- ・50歳（入社30年）
- ・技術士（建設部門
河川、砂防及び
海岸・海洋）



- ・技術者のミライ研究委員会 幹事（H29～現在 在籍9年目）
（R3～ 第2代**幹事長** 現在5年目）
兼
- ・エンジョイ・サイエンス研究委員会 委員（R1～現在7年目）
- ・元 青年技術士交流委員会 幹事（H25～R1 在籍7年）
（H27～H28 第5代**幹事長**）

2. 「ミライ研」とは？



公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会

技術者のミライ研究委員会

◇会の位置づけ・活動目的

～ 公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会 技術者のミライ研究委員会 ～

①高等教育機関の理工学系教育現場（大学・高専・工業高校等）における支援
事業活動を通じて、技術士資格（制度）の説明と理解促進、技術士の知名度
向上、技術者・技術士を目指す学生（未来の技術者）等を増やす。

②支援事業活動 → 「広場活用プロジェクト」
生き生きと働くために必要な環境づくり（意識改革、人材育成等）について
研究・実施する。 「ミライカフェ」

◇会の幹事メンバー

◆現在、31名の幹事メンバーで構成。⇒ 青年技術士交流委員会＋αの協力を得て実施。

代表：小澤 正志 / 北電総合設計（株）
幹事長：千葉 裕 / （株）北海道水工コンサルタンツ

※2017年1月27日に設立 （8年5ヶ月）
⇒2025年度から第3期目に突入



3. 「ミライ研」の活動紹介



公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会

技術者のミライ研究委員会



活動紹介



- 「技術士を知ろう！」



技術士を知ろう！



概要等：「技術士を知ろう」とは？

- 大学、高専、工業高校等の高等教育機関の理工学系教育現場にて行う「**出前講座**」で、公益社団法人日本技術士会 北海道本部にて、平成20年度より取り組んでいる活動。
- 実施目的**等は、主に
 - 理工学系学生の“理工学系離れ”の抑制（卒業後の就職等）
 - 専門授業を受けた学生自身のキャリアデザインの一助
 - 技術士資格（制度）の説明と理解促進、技術士の知名度向上、**OB・OGがプレゼンター**の技術者）を増やす等を基本とし、都度、教育機関のニーズに合わせて
- 特に「**学生に近い世代**で、**業界でバリバリ働く世代**」による講演、質疑応答等を重視し、学生が“より身近に”自分たちごととして捉えてもらうことに注力して実施。

◇運営主体等

- 講演：“若い世代”を中心にするため「青年技術士交流委員会」を中心に実施。
- 運営：マネジメント等を担う組織として「技術者のミライ研究委員会」が担当。

・「技術士を知ろう！」



公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会

技術者のミライ研究委員会

◇2024(R6)の実施概要

○7校7対象（大学：3校3対象、高専：2校2対象、高校：2校2対象）、257名

北海道科学大学(1年生)、北海学園大学(3年生)、北見工業大学(3年生) 苫小牧工業高等専門学校(4年生)、
函館工業高等専門学校(3年生)、北海道札幌工業高等学校(2年生)、北海道室蘭米高校(1年生)



「技術士を知ろう！」



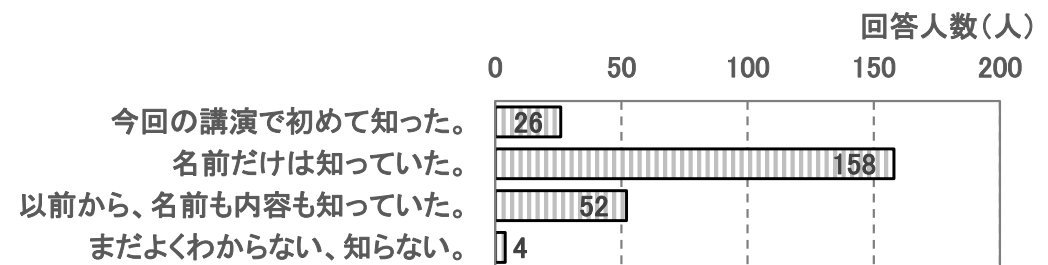
＜対象校、学生数＞

- ・2024(R6)：7校7対象、聴講学生数合計＝257名

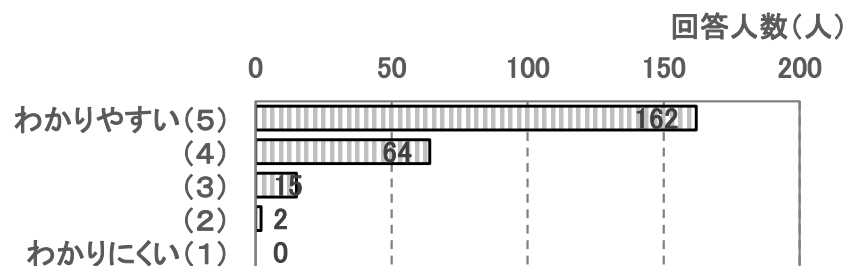
＜アンケート＞

- ・学生からのアンケート回収数合計：246枚（回収率＝95.7%）

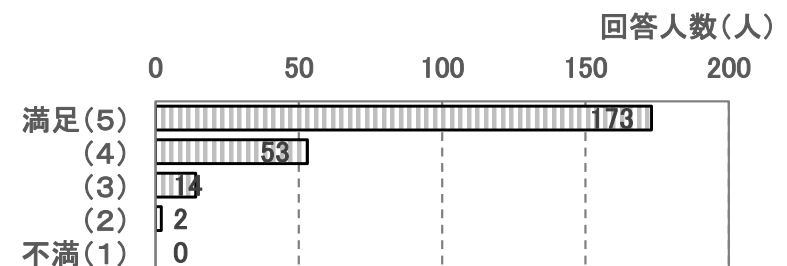
- ・「技術士」を初めて知った、名前だけ知っていた＝76.7%



- ・わかりやすさ＝4.58（5段階）

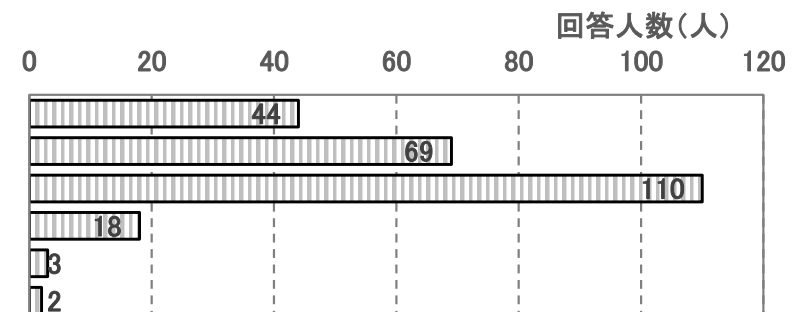


- ・満足度＝4.63（5段階）



- ・「将来技術士になりたい」との回答＝90.7%

以前から目指している。または検討している。
 今回の話を聞いて目指したいと思った。
 今回の話を聞いて取得を検討したいと思った。
 わからない。
 取得に興味がない。
 その他



広場活用プロジェクト with 札幌工業高校

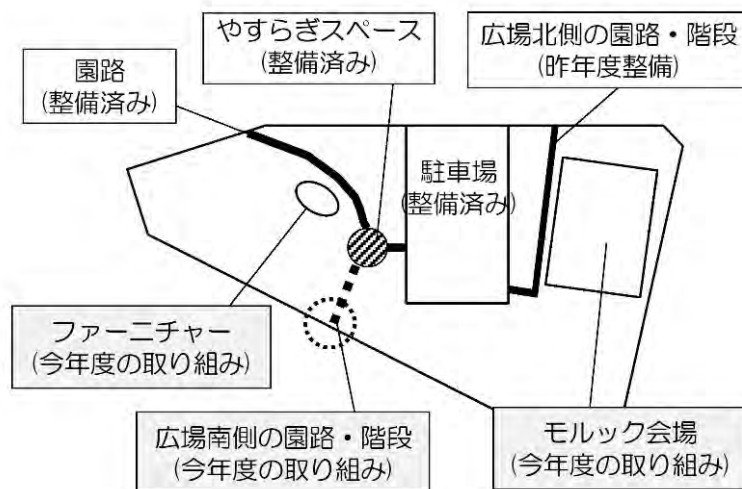


2) 概要等：「広場活用プロジェクト」 with 札幌工業高校

- ・ 2018年度の試行を皮切りに、
学生との協働で実施してきた地域の広場活用に向けた取組。
 - ・ 実施目的等は、
 - (1) 「技術士を知ろう」に引き続き「技術士」についてより理解を
深めてもらう取組ができたか、という学校側の要望
 - (2) 「利用している広場を交流拠点としてもっと活用したい」
という地域の要望
- ⇒これらを達成させる目的で、元町の札幌市所有地を拠点に活動を開始。
- #一緒に活動**
#地域への波及
#多世代との繋がり

◇ 「広場活用プロジェクト」 with 札幌工業高校 実施概要

ガイダンス、測量実習、サポート授業（公園の計画・設計に関する講義）、
サポート授業（駐車場の計画・設計に関する講義）、駐車場施工、園路施工
広場全体計画のコンペ・評価、地域に計画をプレゼン



広場の整備概要とR6年度取組内容

「広場活用プロジェクト」実施経歴

実施年	取組内容
2018	ベンチ製作
2019	駐車場区画、全体計画・園路設計
2020～2023	やすらぎスペース計画・園路施工
2021	平板ブロック布設
2023	階段工施工
2024	園路・階段工施工、ファーマニチャーの製作・設置



- 「ミライカフェ」



公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会

技術者のミライ研究委員会



ミライカフェ

- ・「ミライカフェ」



1) 「ミライカフェ」

- ・ミライの技術士(技術者)がいきいきと働ける環境づくりに向けて、継続的に話し合う場を設け、考え方の共有や意識啓発を図るとともに、そこで得た知見や考え方などを成果としてとりまとめ、広く普及を図る。

◇運営主体等

- ・企画、運営等：全面的に「技術者のミライ研究委員会」が担当。
- ・2020/2 Vol.1 → 2025/3 Vol.11

⇒「カフェ」のようにリラックスした環境で、多世代の技術者が楽しみながら意見交換を継続的に行い、情報発信する

◇これまでのミライカフェの流れ

vol.1 ブレスト：働き方改革は必要か

↓
これからの働き方
を変える手法・視点

vol.2 テレワーク
vol.3 チームで成果を出す

↓
課題や求めることは
個人、世代によって異なる

vol.4 個人の視点
vol.5 若手の視点
vol.6 世代別の課題など

↓
そもそも何を求めているの？

vol.7 理想の働く環境
vol.8 理想の働く環境と実現に向けてできること

↓
私たちにできることは？

vol.9 今後、発信していくべきこと

↓
「コミュニケーション」が重要？

vol.10 いきいきと働くためのコミュニケーション

↓
日本技術士会全国大会（北海道）で発信！

↓
キラキラするために必要なことは？

vol.11 みんなのサードプレイス

・「ミライカフェ」



公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会

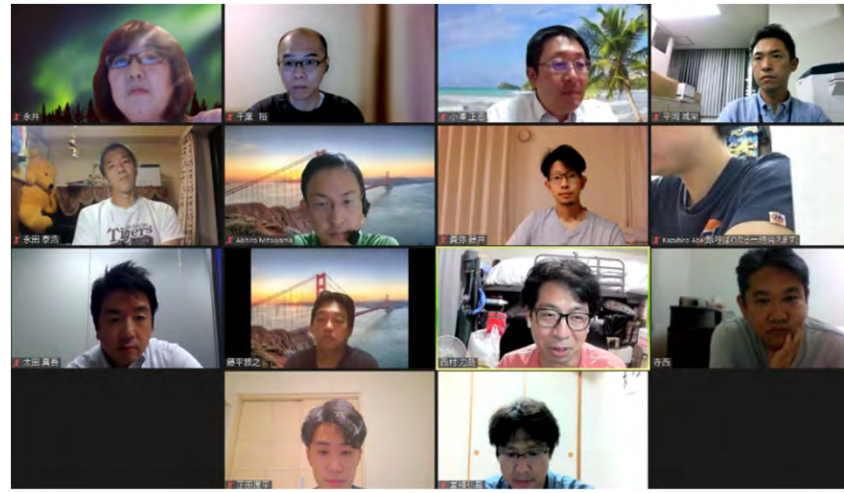
技術者のミライ研究委員会

◇Vo.1.1 働き方改革は必要か？

「これからの働き方を変える手法・視点」

◇Vo.1.2 テレワーク

◇Vo.1.3 チームで成果を出す（月で遭難ゲーム）



- # 仕事以外のプライベートな時間
- # 少しずつでも理解者や仲間を増やす
- # テレワークのメリット・デメリット
- # 個人よりもチームの方が成果の質が良い
- # 意見を言いやすい雰囲気作り

- ・「ミライカフェ」



公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会

技術者のミライ研究委員会

「課題や求めることは個人、世代によって異なる」

- ◇Vo.1.4 個人の視点
- ◇Vo.1.5 若手の視点
- ◇Vo.1.6 世代別の課題など



自身の経験から若手に伝えたいこと
多世代の交流
相手側から見た目線
働く環境の変化により課題も変化

- ・「ミライカフェ」



公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会

技術者のミライ研究委員会

「そもそも何を求めているの？」

◇Vo.1.7 理想の働く環境

◇Vo.1.8 理想の働く環境と実現に向けてできること



#理想の働く環境

#理想の環境は変化する

#世代を超えて意見を聞く場

- 「ミライカフェ」



公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会

技術者のミライ研究委員会

「そもそも何を求めているの？」

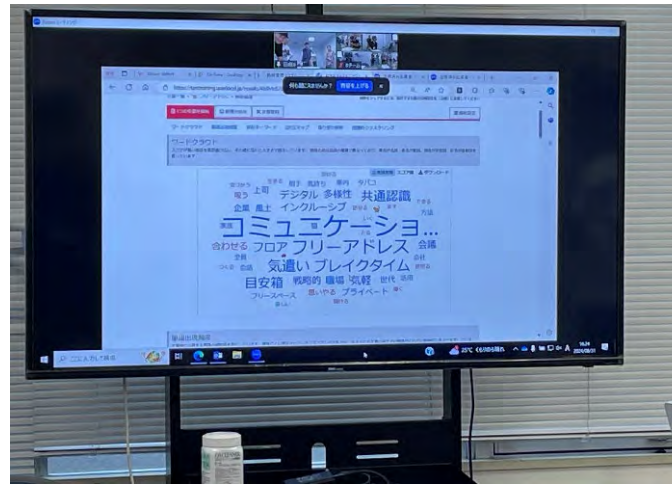
◇Vol.9 今後、発信していくべきこと

「コミュニケーション」が重要？

◇Vol.10 いきいきと働くためのコミュニケーション

「キラキラするために必要なことは？」

◇Vol.11 みんなのサードプレイス



良い成果のためにチームで働く
少しの気遣い
1と2があるからのサードプレイス

4. 今後の活動について



◇「若手技術者をどう確保し、育成していくか」

活動内容	活動の方向性	期待する効果
技術士を知ろう！	主に高等教育機関の理工学系教育現場(大学・高専・工業高校等)での講演活動	技術士資格(制度)の説明と理解促進、技術者・技術士を目指す学生(未来の技術者)等を増やす
広場活用PJ	学生との協働で実施する地域の広場活用に向けた取組	学校で学んで“土木”は、地域社会とどのような繋がりに役立つのかを実体験することで、地域への波及や多世代との繋がりを作る
ミライカフェ	若手技術者が生き生きと働くために必要な環境づくり(意識改革、人材育成等)	同業他社の技術者との交流を通じて、多様な考え方を知る場を提供するとともに、そこで得られた知見を生かして、自社や業界の環境をより良くしていく

これからも、

◆ミライの技術者

◆技術者のミライ

に向けた活動に取り組んでいきます。

ありがとうございました。